

## 交換留学(派遣) 近況報告書

留学先での生活はいかがですか。本報告書は以下の目的のために使用されます。

- ① 皆さんの近況等を把握するための資料です。何か困ったこと等があれば、本報告書に限らず速やかに教務係までご連絡ください。  
② 留学を考えている後輩達のための有益な資料となります。留学経験を共有するために、ぜひご協力ください。

本報告書は写真データと共に提出してください。(提出締切日12/6)



あなたの情報(本報告書を閲覧する際には、あなたの氏名、学籍番号、メールアドレスは公開されません)	
氏名:	
学籍番号	
メールアドレス:	
留学先大学:	Cardiff University
留学先での所属学部・研究科:	Business Management
留学先での在籍身分:	Exchange student
留学期間:	約9ヶ月
神戸大学での所属学部/研究科:	経営学部
学年(出発時):	3年
本報告書記入日:	2022/11/29

1. 出発前について		
1-1	交換留学以前に海外留学の経験はありますか。 「はい」の場合、留学先及び留学期間を記入ください。	いいえ
1-2	この留学プログラムを最初にどのように知りましたか。 その他を選択した場合、記入してください。	神戸大学のホームページ
1-3	このプログラムに参加した動機を教えてください。 学術的な目的(研究を深めるなど)	最もよく当てはまるものから順に4つまで選んで順位をつけてください。(1:最も強い動機)
	語学力の向上	2
	プログラムの時期がちょうど良い	
	プログラムの長さがちょうど良い	
	かかる費用がちょうど良い	
	地理的な条件が良い	2
	将来のキャリアのため(就職に役立つなど)	4
	家族のバックグラウンドと関係がある	
	異文化を体験したい	1
その他(具体的に記入)		
1-4	出発前にどのように情報を集めましたか。参考になる本やホームページがあれば記入してください。	
1-5	VISAについて	
	VISAの種類:	student visa
	申請先:	英国ビザ申請センター
	必要日数:	2週間
	VISA取得にかかった費用:	約15万円
	VISA申請のために求められた書類:	IELTS, パスポート, CASレター
その他、VISA申請の際のトラブルや、注意すべき点があれば記入してください。	Cardiff大学から入学許可証であるCASレターがなかなか届かないので大学と頻りにメールでやりとりした方がいいです。	
1-6	出発前に必要とされた予防接種の種類・回数・費用	
1-7	どのような種類の保険に加入したかを教えてください。 また、現地で加入した保険があれば記入ください。	OSSMA PLUS
1-8	その他に必要な手続き、方法、料金等	

2. 留学先到着後の手続きについて		
2-1	到着時について	
	利用旅行会社(航空券の手配をした会社):	エミレーツ航空
	到着空港名:	ヒースロー空港
	空港到着時間:	12:25
	到着地からの移動手段:	大学手配の出迎え
	移動の所要時間・料金:	約3時間・無料
	到着地からの移動で注意する点があれば記入ください。	大学が手配してくれるバスは事前予約が必要です。
2-2	住居について	
	住居のタイプ:	大学寮
	その他を選択した場合、記入してください。	
	住居(寮、アパート)の名前:	Talybont Court
	部屋の種類:	一人部屋
	その他を選択した場合、記入してください。	
	ルームメイト:	その他
	その他を選択した場合、記入してください。	現地生と留学生の両方
	住居の探し方:	大学の斡旋
	その他を選択した場合、記入してください。	
大学までの通学時間・手段:	徒歩10分	
	住居の周りの環境はどうですか。	治安は良いと思います。
	毎日の食事はどうしていますか。	自炊
	住居は渡航前に、または渡航後すぐに見つかりましたか。トラブルはありませんでしたか。	
2-3	留学生向けオリエンテーションについて	
	留学生向けオリエンテーションの有無について:	有り
	参加義務について	必須
	参加費用:	無料
	有料の場合、金額:	
	オリエンテーションの内容を記入してください。	友達の作り方などの説明
2-4	その他、渡航してから必要な手続きについて	Residence cardの受け取り
	現地で滞在許可申請は必要ですか。必要な場合、申請方法、料金、取得に係る日数等を記入してください。	
	その他、現地到着後にした手続き(健康診断、予防接種等)があれば、方法、料金等を記入してください。	
3. 語学力向上のためのコースについて		
3-1	語学力向上のために、大学等のコースに参加しましたか。参加した場合、大学(語学学校)名、コース名、料金、期間等を記入してください。	
4. 大学の授業について		
4-1	履修登録について	
	履修登録の時期:	出発前
	履修登録の方法:	オンライン
	その他を選択した場合、記入してください。	
	登録時に留学生として優先・配慮はありましたか。	無し
	優先・配慮があった場合、具体的に教えてください。	
	希望通りの授業が履修できましたか。	はい
	希望通りの授業が履修できなかった場合、その理由を教えてください。	
4-2	現在までに履修している授業について記入してください。	<a href="#">クリックで別シートへ</a>
4-3	一週間のスケジュール(授業時間、課外活動等、毎日の生活)を記入してください。	<a href="#">クリックで別シートへ</a>

## 5. 現在までの感想を自由に記入してください。(800字～)

カーディフに来てから約2ヶ月が経ちました。これまでのことを振り返って勉強と生活に関して感じたことを書いていきたいと思えます。

まず勉強に関しては、正直授業の質も学生のレベルも日本の大学と変わりません。カーディフ大学では大教室で行う講義形式のLectureと小教室で30人程度で行うTutorialがあり、Lectureでは約200人が受講するため、しっかりメモを取っている人もいれば友達にメッセージを送ったり、講義と全く関係ないことをしているもいます。また、Tutorialでは具体的なトピックについてディスカッションしたり、グループプレゼンテーションの準備をしたりします。しかし、グループのメンバーの一人がTutorialに全く参加せず、その学生のために別でミーティングをセッティングしなければならなかったこともありました。カーディフに来る前、海外の大学は日本の大学よりも授業の質が良く、学生の意識も高いと考えていましたが、ケンブリッジ大学やオックスフォード大学といった世界大学ランキング上位の大学以外はそこまで変わらないと実感しました。

生活に関しては現地での生活にも慣れてきて、現在Hip Hop dance, K-pop dance, Japanese, Asian, Business schoolの5つと、自分が立ち上げたバドミントンのSociety(日本で言うサークル)に所属しており、毎日がとても充実しています。カーディフに来た直後は参加できるイベントには全て参加し、誘われたら断らない精神でいろいろな人たちと関わってきました。その結果、誕生日パーティーなどにも呼ばれるようになり、そこでさらに交友関係を広げました。バドミントンのSocietyは先週設立したばかりでまだメンバーは30人ほどしかいませんが、みんないい人ばかりで毎回楽しいです。メンバーはこれからも少しずつ増やしていきたいと思えます。

最後に、これからカーディフ大学に留学する後輩たちに向けて幾つかアドバイスを書いていきたいと思えます。一つ目は、初めのうちはアジア人と積極的に関わった方がいいです。せっかくイギリスに留学したのだから現地学生と仲良くなりたいたいののはわかりますが、彼らからしてみればカタコトのアジア人と仲良くなるメリットはありません。それよりも最初のうちは日本に興味がある香港人や中国人たちと交流した方が交友関係を広げやすいです。日本人はアニメなどのお陰で何もなくても話しかけてきてくれます。その時にしっかりと相手に良い印象を与えられるようにしましょう。二つ目は、それでも現地学生と仲良くなりたいた場合はクラブに積極的に行くべきです。留学し初めの頃は先にも述べたようにカタコトでしか話せないため現地学生とは本当に仲良くなりづらいです。ですが、クラブでは大音量で音楽がかかっているため会話をする必要がありません(というか何も聞こえない)。しかも肩を組んだり、ハグをしたりとスキンシップが多くなるため言葉が通じなくても仲良くなれます。このおかげで自分はスペイン人のグループと仲良くなり、集まりにも毎回呼ばれるようになりました。なので、次回もクラブに呼ばれるようになるために、場を盛り上げる能力は身につけた方がいいです。自分も来てすぐはあまり得意ではありませんでしたが、何度も行っているうちに慣れました。

カーディフ大学には多くのSocietyがあり、街にはパブやクラブなど他の学生と交流できる場所がたくさんあります。これらを最大限生かすことができれば、かけがえのない友達にたくさん出会うことができます。しかし当たり前ですが、受け身のままだといつまでたっても一人ぼっちです。今後カーディフ大学に留学を考えている人は受け身にならず自分の意思で行動するマインドを持ってほしいです。そうすれば人生で一番の思い出を確実にカーディフで作ることができます。

## 6. 留学経験の共有について

あなた自身の写真や大学キャンパス等の写真があれば、ぜひ報告書と共に提出してください！

6-1	神戸大学では所属学部・研究科教務係及び国際交流課にて、留学を考えている学生等のために報告書を閲覧できるように保管します。あなたは、本報告書を閲覧資料とすることに同意しますか？(あなたの氏名、学籍番号、メールアドレスは公開されません。) ※閲覧資料にすることに同意しない場合でも、あなたの近況等を把握するため及び本プログラムの改善のために学内関係部署に転送することがあります。	はい
6-2	あなたの報告書の一部を引用して、本学の印刷物やウェブサイトに掲載することに同意しますか？	はい
6-3	もし写真を提出する場合、あなたの写真を報告書とともに閲覧資料にすることに同意しますか？	はい
6-4	もし写真を提出する場合、あなたの写真を本学の印刷物やホームページに掲載することに同意しますか？	はい
6-5	もしあなたと同じ大学(国)に留学する神戸大学の学生があなたと連絡を取りたい場合、あなたのメールアドレスを学生に伝えることに同意しますか？	はい
	同意する場合、連絡可能なメールアドレス:	<a href="mailto:yuna.yuna.0812@icloud.com">yuna.yuna.0812@icloud.com</a>

ご協力ありがとうございました。本報告書は大変有益な資料になります。  
残りの留学生活が楽しく実り多いものであることを神戸大学教職員一同、祈念しています。

## 4-2 現在までに履修している授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数／週	留学先での単位数	授業での使用言語	履修している学生数	予習、復習、テスト等の成績評価についてアドバイスも含めて教えてください
1	Marketing and Strategy	Dr Eleri Rosier	Lecture 週1 Tutorial 隔週	20	英語	約300人	毎週300wordsのレポートを書いて期末に提出する。
2	Excellence in Managing Operations	Dr Qinyun Li	Lecture 週1 Tutorial 週1	20	英語	約200人	前期は2回の小テストとグループプレゼンで評価。
3	Buyer Behavior	Dr Olaya Moldes Andres	Lecture 週1	20	英語	約200人	Tutorialは無し。前期はオンラインテストと2000wordsエッセイで評価。
4	Marketing Reseach	Dr Carmela Bosangit	Lecture 週1 Tutorial 隔週	20	英語	約200人	前期は2000wordsのマーケティングリサーチ計画で評価
5							
6							

## ・授業(カリキュラム等)について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

自分が履修している授業は日本と同じで大教室で行われるものがほとんどです。いくつかの授業では講義形式のLectureとは別に少人数でのTutorialが行われ、具体的なトピックについて話し合ったり、プレゼンテーションの準備をしたりします。成績評価も日本とほとんど変わらず、小テストや期末のエッセイで評価されます。現地学生の取り組み度は人によります。

## 4-3 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動等、毎日の生活を記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
8:00							
9:00							
10:00							
11:00	Marketing and Strategy	Excellence in Managing Operations	Buyer Behaviour Lecture		Marketing and Strategy Lecture		自分が立ち上げたSocietyのバドミントン
12:00	Tutorial	Tutorial	バドミントン				
13:00	Excellence in Managing Operations	Marketing Research Lecture	図書館で勉強	全休、図書館で勉強したり、Societyに行ったり		友達と遊びに行ったり、図書館で勉強したり	
14:00	Lecture				図書館で勉強		
15:00							
16:00	図書館で勉強	図書館で勉強	K-pop Dance Society				
17:00							
18:00	Hip Hop Dance Society		自分が立ち上げたSocietyのSocial				
19:00							
20:00	Japanese Society						
21:00					ルームメイトと遊びに行く		
22:00							
23:00							